

バドミントン YONEZAWA

平成十年八月十五日 発行 VOL14 第9号

“夢は国体”

―国体県予選会体験レポート―

第53回国民体育大会夏・秋期大会県予選会兼第25回東北総合体育大会山形県予選会が七月十日から三日間、新庄市体育館で行われた。

今季より、県予選会への出場枠がフリー（少年は除く）となり、米沢地区からの出場者も例年になく多かった。むし暑い体育館の中、米沢ベントは熱気に包まれ、かき氷屋を切望していたのは、私だけではなかったはずである。

一日目は、開始式及び少年ダブルスが行われ、ベスト8までを決めた。残念ながら、米沢地区で二日目に残った組はなかった。しかし、二日目に行われた少年女子シングルスでは、吉田（米上）尾形（米東）がベスト8入りを果たした。尾形は、八人中、唯一の一年生ということで、今後の活躍に期待したい。

青年では、四月の県総合選手権においてシングルス優勝し、堂々たる第一シ

ードを勝ちとった石沢、元庄内コンビである神保・渡部組、昨年まで少年女子のヒロイン的存在であった高橋等、上位入賞が大いに期待されていた。

男子ダブルスでは、米沢ベントの真下、たくさんの仲間が見守る中、神保・渡部組が三位入賞を決めた。女子ダブルスは、試合数が少なく、男子ほど盛り上がりはしなかったが、打倒でん六に燃えていた米沢勢、その思いを高橋に託し、高橋・沼沢組は難なく優勝。鈴木・我妻はでん六（二番手）を倒し、初の三位入賞を果たした。この日、三枚の賞状を手にした青年チームは、祝勝会にて喜びを分かち合ったのは言うまでもなく、「強い人は酒にも強い（人が多い）」ことをある人物達に教えられた。

成年男子は、もう一息というところに入賞ならず。壮年女子では、川崎・佐藤組が、昨年準優勝という実力を持

ちながら、初戦敗退。三位に終わった。高年では、米沢同志の三位決定戦となったが、この時、キネシオテープが勝利を導いたと噂に聞いている。

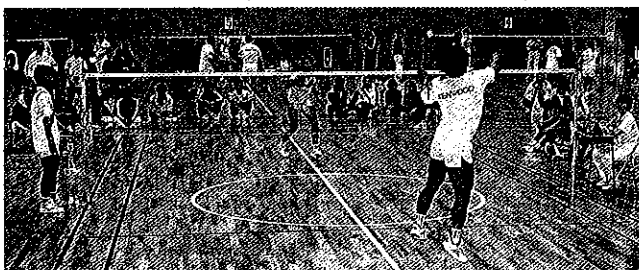
今大会の成績の詳細は次頁以降に載せてあるので、乞御期待。その中でも、輝かしきは、青年男子シングルス優勝。決勝は、選手権と同じカードとなった。遠藤（鶴岡）は左利きである。一般的に、利き手が違う相手はやりにくいものだが以前、山工学部エース氏家（彼も左利き）との首位攻防戦を何度

も経験してきた石沢にとっては、問題なかったようだ。しかし、遠藤のスマッシュの速さ・角度・タッチの速さには目を見張るものがあり、石沢の守り・粘りが勝利の鍵だったように思われた。前回の決勝は、遠藤にとって、無念の途中棄権となった試合だっただけに、今回は、雪辱の思いも強く、予想通り、3セットまでもつれ、息を飲む緊迫したラリーが続いた。ところが、突然、緊張の糸が切れた。王者石沢の目に異変が……。しばらくの間、試合は中断された。その間、どれくらいだった

だろうか。その一休みが効を奏したのか、（実力であるの言うまでもないが）これ以降、遠藤のポイントは何とんど動かず、調子を取り戻した石沢は、そのまま優勝を手にし、夢に一步近づいた。

国体出場選手を選抜する東北総合体育大会は、八月二十七日から四日間、岩手県滝沢村で行われる。我が米沢地区からは、石沢、神保、高橋の三人が出場することとなった。三人そろって、国体選手に選ばれることを願う。

“Dreams come true、一夢がかなう日もそう遠くはないだろう。文責 我妻栄子



第53回国民体育大会
夏・秋季大会山形県予選会兼
第25回東北総合体育大会山形県予選会

■期日 平成10年7月10日～12日
■会場 新庄市体育館

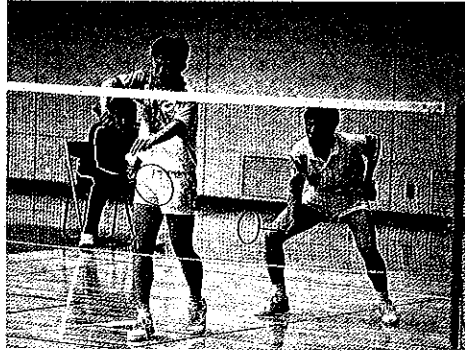
●少年女子シングルス

吉田さち子(米工) ベスト8
尾形 英子(米東) ベスト8

●青年男子ダブルス

神保 一寿(米養職員)
渡部 智仁(東北電力) 第三位
青年男子シングルス

石沢 良則(殖産工務所) 優勝
神保 一寿(米養職員) 第三位



●青年女子ダブルス

鏡 由美子(NECライベックス) ベスト8
高野 朋(三ツ矢)
高橋 美紀(尚美短大)
沼澤さゆり(新庄南高校) 優勝
我妻 栄子(協同薬品)
鈴木 育子(ニノミヤ電機) 第三位
神田真里子(いわき短大)

井上めぐみ(山形科学薬品) ベスト8
●青年女子シングルス

高橋 美紀(尚美短大) 第二位
●成年男子ダブルス

小関 勝也(小関織物)
白幡 広司(むすめや花店) ベスト8

●成年男子シングルス
白幡 広司(むすめや花店) ベスト8

小関 勝也(小関織物) ベスト8
●壮年女子ダブルス

川崎 清子(アイリス)
佐藤 典子(アイリス) 第三位

●高年男子ダブルス
鹿野 昭男(米工高教) 第三位

渡部 二雄(山犬教) 第三位
近藤 健二(麻屋)
尾形 健明(山犬教) 第四位

第38回県高校春期選手権大会

■期日 平成10年4月29日
■会場 新庄市体育館

●女子ダブルス

ベスト8 吉田さち子(米工)
小関 由美(米工)

第22回 山形県バドミントン総合選手権大会

■期日 平成10年5月17日
■会場 山形県総合運動公園

●男子ダブルス

神保 一寿(米養職員)
渡部 智仁(東北電力米沢) 第四位
梅津 孝広(旭ガラスF)

地区高校総体バドミントン競技大会

■期日 平成10年5月9日～10日
■会場 米沢市営体育館

	優勝	2位	3位	4位
男子団体	米沢工業	米沢東長	井	
女子団体	米沢商業	米沢東	米沢興譲館	長井
男子シングルス	遠藤 孝則(米東)	小山田祐二(米商)	小原 和彦(米工)	佐藤 梓(米工)
男子ダブルス	遠藤 孝則(米東)	白石 司(米工)	小原 和彦(米工)	尾形 明俊(米興)
女子シングルス	吉田さち子(米工)	桑原ゆかり(米工)	私市 聡美(米興)	柴田 美穂(米東)
女子ダブルス	角川美由紀(米商)	渡部 真理(米商)	吉田さち子(米工)	大境 瞳(米商)



遠藤 富博(精英堂印刷) ベスト8
中澤 正幸(丸定)
近藤 雄一(麻屋) ベスト8
●女子ダブルス
我妻 栄子(協同薬品)
鈴木 育子(ニノミヤ電機) 第四位
●男子シングルス
石沢 良則(殖産工務所) 優勝
女子シングルス
山口美鋭子(米三中) 第二位

第49回

山形県高等学校総合体育大会

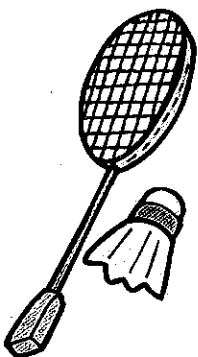
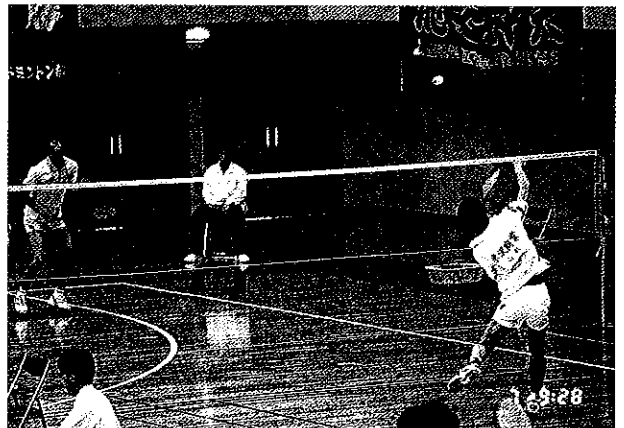
■期日 平成10年6月5日～7日
■会場 米沢市営体育館

●女子団体

米沢興譲館 ベスト8

●女子ダブルス

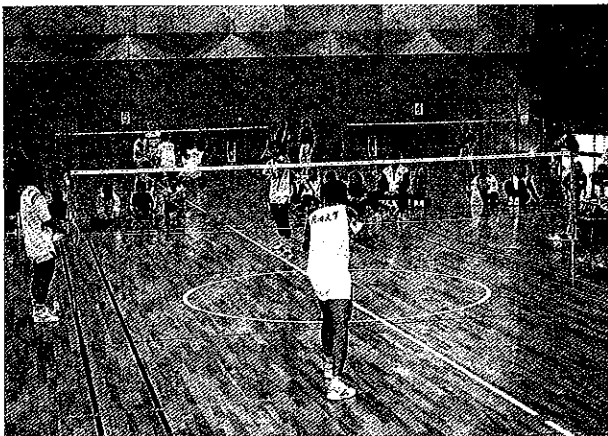
吉田・小関(米工) ベスト8



第6回 山形シニアオープン バドミントン大会

■期日 平成10年4月4日～5日
■場所 山形市落合スポーツセンター

- 男子
55才以上
男子ダブルス
三位 鹿野 昭男・渡部 二男組
50才以上
男子ダブルス
三位 近藤 健二・尾形 健明組
55才以上
女子ダブルス
二位 永岡 秀子・猪俣 陽子組



山形県実業団大会

■期日 平成10年4月5日
■会場 鶴岡

●一部 第三位 東北電力

第12回山形県家庭婦人バドミントン
連盟大会兼 第16回全日本家庭婦人
バドミントン競技大会県予選会

■期日 平成10年4月29日
■会場 山形県体育館

●一部 40代
第三位 佐藤 典子・川崎 清子
(アイリス)

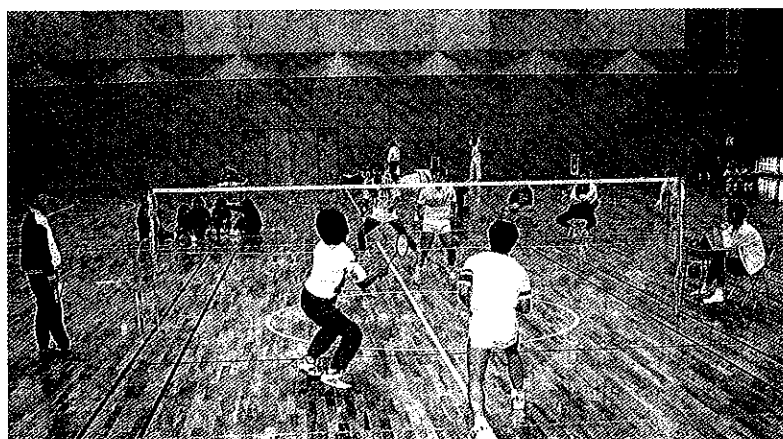
優勝 永岡 秀子・磯部 幾子
(アイリス)

全国大会出場

国体地区予選会

■期日 平成10年6月13日～14日
■会場 米沢工業高校体育館

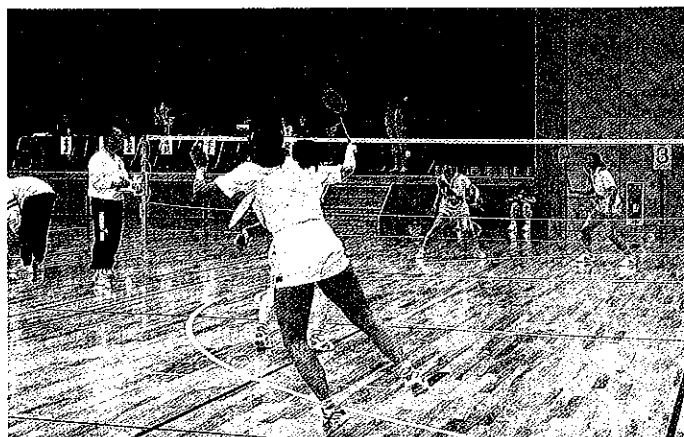
	優勝	2位	3位	3位
少年男子 ダブルス	小原 和彦 (米工)	小山田祐司 (米商)	浅香 治郎 (米工)	小関 悠太 (長井)
青年男子 ダブルス	神保 一寿 (米養職)	梅津 孝広 (旭ガラスF)	淀野 誠 (日立米沢)	近藤 雄一 (麻屋)
青年男子 シングルス	石沢 良則 (旭ガラスF)	神保 一寿 (米養職)	渡部 智仁 (東北電力)	梅津 孝広 (旭ガラスF)
少年男子 シングルス	佐藤 梓 (米工)	小原 和彦 (米工)	白石 司 (米工)	遠藤 孝則 (米東)
少年女子 シングルス	尾形 英子 (米東)	小関 由美 (米工)	桑原ゆかり (米商)	大境 瞳 (米商)
少年女子 ダブルス	吉田さち子 (米工)	大重 聡美 (米商)	伊井 浩子 (米商)	渡部英理香 (米女)
青年女子 ダブルス	我妻 栄子 (協同薬品)	鏡 由美子 (NEC)	吉田 由起 (青葉堂)	須藤 真弓 (市役所)
青年女子 シングルス	我妻 栄子 (協同薬品)	鈴木 育子 (ニノミヤ電機)	高野 朋 (三ツ矢)	井上めぐみ (山形科学館)
成年男子 シングルス	小関 勝也 (小関織物)	中島 聡明 (東北電気保安)	皆川 芳久 (米養職)	白幡 広司 (むすめや花店)
成年男子 ダブルス	小関 勝也 (小関織物)	皆川 芳久 (米養職)		
	白幡 広司 (むすめや花店)	佐藤 好由 (長井高教員)		



第9回 置賜オープンバドミントン大会

■期日 平成10年3月29日
■会場 米沢工業高校体育館

	優勝	2位	3位	3位
男 子 シングルス	神保 一寿 (米沢工業高校)	石沢 良則 (旭ガラスF)	近藤 雄一 (麻屋)	井上 繁春 (日立米沢電子)
女 子 シングルス	山口美鋭子 (米三中)	神田真里子 (米工高)	我妻 栄子 (協同薬品)	鈴木 育子 (ニノミヤ電機)
男 子 ダブルス	神保 一寿 (米養職)	中沢 正幸 (丸定)	淀野 誠 (日立米沢)	梅津 孝広 (旭ガラスF)
	渡部 智仁 (東北電力)	近藤 雄一 (麻屋)	井上 繁春 (日立米沢)	遠藤 富博 (精栄堂印刷)
女 子 ダブルス	我妻 栄子 (協同薬品)	神田真里子 (米工)	吉田さち子 (米工)	鏡 由美子 (NEC)
	鈴木 育子 (ニノミヤ電機)	井上めぐみ (米工)	小関 由美 (米工)	高野 朋 (三ツ矢)



第36回

山形県高校定時制・通信制大会

■期日 平成10年6月20日～21日

■会場 新庄高校

●男子団体 米沢工業 優勝

●女子団体 米沢工業 優勝

●男子シングルス

羽生 弘樹 第二位

●女子シングルス

重野 雅代 第一位

●女子ダブルス

重野 雅代・貴代 第一位

第47回

県南あやめ祭りバドミントン大会

■期日 平成10年7月5日

■場所 長井市生涯学習プラザ

●男子Aクラス

三位 黄金伝説

強者どもの夢の跡

●男子Cクラス

一位 米沢南部

二位 カチマス

三位 万世青年団

●女子Aクラス

一位 米沢アイリス

●女子Bクラス

一位 Beauty & Beast

二位 米沢アイリス

●女子Cクラス

一位 米沢ハッスル

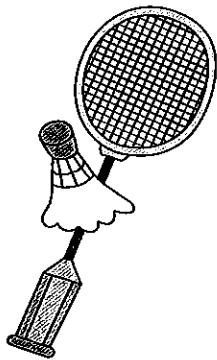
二位 万世おなごくらぶ

三位 米沢東部

市民体育祭 第4回春一番ミックスダブルス大会

■期日 平成10年4月26日(日)
■会場 米沢市立南原小学校 体育館

	1 位	2 位	3 位
Aクラス	白幡 広司(ヤングス) 我妻 栄子(協同薬品)	小関 勝也(ヤングス) 佐藤 典子(アイリス)	近藤 雄一(日曜クラブ) 神保 一寿(東 部) 高野 朋(日曜クラブ) 神田真理子(東 部)
Bクラス	山川 良樹(シリコン) 穴沢香葉子(南 原)	高橋 昌三(南 原) 吉田 由起(南 原)	小松 裕和(市役所) 菅原麻由美(市役所)
Cクラス	尾形 健明(南 部) 永岡 秀子(アイリス)	高橋 祐介(東 部) 川合裕美子(市役所)	我妻 豊美(万 世) 須藤 芳美(万 世) 我妻 珠恵(万 世) 島貫 泰子(万 世)
Dクラス	後藤 徹(松 川) 遠藤 智子(松 川)	山下 敦(米沢養護) 後藤 敦子(米沢養護)	我妻 洋来(アクティーズ) 遠藤 喜一(米沢養護) 村山 雪枝(アクティーズ) 黒沼ひろこ(米沢養護)



シリーズ ジュニア育成を考える

①

理事長 種部寛彰

スポーツ少年団の役割と展望

協会の役員改選で今年から理事長を務めさせていただくことになりました。

昭和四十八年にお世話になってから二十五年が経過し様々な事を経験させていただき、少しでも協会の運営にお手伝いできればと思います。

来年は協会創立五十周年を迎え、各委員会をはじめ多くの愛好者の方々の御努力を得て、ナイターリーグの開会式を兼ねて記念祝賀会を計画していますので、一人でも多くの参加をお待ちしています。

さて、前号の広報誌に前理事長の鹿野昭男氏から二十一世紀に向けて更なる発展をとという題目で、今後の当協会での成すべき提言がありました。県での団体優勝、そして、遠くは国際大会で活躍出来る選手の輩出という大きな夢に一步でも近づいていくには何から手をつけていかなければならないのが重大の課題であります。

全国に目を向ければ、スポ少からすでに全国を目標に多くの指導者の元で歩んできた子供が、中学・高校と確実に全国一の座へと登りつめている現実がある。

一方県ではジュニア連盟の強化を目的に、下部組織のジュニア育成会が今年六月に設立され、特に小学生のレベル向上をはかる為の事業が展開されています。

さて、地区では南部スポ少が昭和五十七年に発足し、南部小・米沢二中と地域の特性を活かして、特に女子の育成にあたってきたことは御承知の通りです。現在県に加盟しているのは、米沢南部・米沢エンジェル・長井・白鷹です。それぞ

れの地区・団体では方針や目的が違っても活動している限りは、小さな大会でもいいから出場させてみたいという指導者や親の熱意もある。そして小学生で少し芽の出た子供には、中学生での活躍を願うという図式が出来てくる、しかしながら、米沢二中にしか部活動の場が無い現状の中、スポ少の中学生の指導と受け入れが最大の課題であり、完全週休二日制の導入も間近となった今、社会体育としての協会側のバックアップ態勢の確率も急務である。それには、スポ少委員会と指導普及委員会の事業内容に小・中学生の指導と強化策として、学年別や中学生の参加出来る大会の立案等、今までの育成という概念にプラスして強化を重点とした方向転換も必要な時期になってきたのではないかと。各少年団の指導者として活躍されている方々からの御意見もお聞きし、中学校へのクラブづくりの第一歩を是非踏み出すステップとしたいものである。そして、高校・一般での活躍下地作りをすることが、地区協会としての最大の役割と受けとめ、二十一世紀に向けて土台を固めたいものです。

最後になりますが、スポ少を育ていく原動力は父兄の力によるものが大きいのです。今でも二世の活躍が目立っていることから何われまます。県内唯一の組織力と実践力を持つてすれば、他地区とのハンディを埋めることは可能であるし、今まで指導をされてきたノウハウを次代の指導者に継いでいける態勢づくりが確立されていることを望み、協会役員忌憚の無いご意見をいただきたい。

第38回山形県中学校総合体育大会

■期日 平成10年7月24日～26日
■会場 羽黒高校体育館

男子団体

米沢二中出場

女子団体

米沢二中出場

女子シングルス

山口美鋭子(米三中) 優勝

齋藤 愛(米二中) 第三位

第2回

山形県小学校バドミントン
学年別選手権大会兼東北大会予選

■期日 平成10年7月26日

■会場 山形県体育館

五年生以下女子ダブルス

高梨 江美・鈴木 碧

(米沢南部バド少) 第一位

五年生以下女子シングルス

鈴木 希(長井バド少) 第一位

五年生以下男子ダブルス

鈴木 渉・嶋貫拓也

(長井バド少) 第三位

五年生以下男子ダブルス

安達 惇士・長谷川圭太

(長井バド少) 第二位

我妻 弘一・小池 敬大

(米沢南部バド少) 第三位

五年生以下男子シングルス

鈴木 康之

(米沢南部バド少) 第一位

全日本ジュニアオリンピック 県予選大会

■期日 平成10年7月27日
■会場 鶴岡中央高校体育館

男子シングルス

佐藤 梓(米工) 出場

浅香 治郎(米工) 出場

女子シングルス

山内美鋭子(米三中) 第三位

尾形 英子(米東) 出場

吉田さち子(米工) 出場

第16回

全日本家庭婦人大会

■期日 平成10年7月29日～31日

■場所 町田市

予選リーグ 山形 三敗

出場者 永岡 秀子

磯部 幾子



米沢市中学校総合体育大会

■期日 平成10年6月20日～21日
■会場 南原中学校体育館

種目	優勝	2位	3位	3又は4位
男子ダブルス	伊井 信義 大境 勝行 (米二中)	佐藤 一人 古山 健司 (米二中)	田村 壽英 高橋 嘉貞 (米二中)	遠藤 貴弘 渡部 雅裕 (米二中)
女子ダブルス	山口美鋭子 山口美百子 (米三中)	高橋 文 鈴木 麻美 (米二中)	齋藤 愛 深瀬 智子 (米二中)	桐生 恭子 山下 頼子 (米二中)
男子シングルス	佐藤 一人 (米二中)	大境 勝行 (米二中)	古山 健司 (米二中)	伊井 信義 (米二中)
女子シングルス	山口美鋭子 (米三中)	齋藤 愛 (米二中)	山口美百子 (米三中)	鈴木 麻美 (米二中)

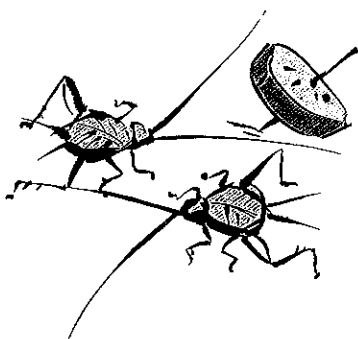
◎委員会だより

少年団委員会

少年団委員会は、米沢、長井、白鷹各地区のバドミントン少年団に携わる人達で構成されています。それぞれの少年団育成には一生懸命に活動している人達ばかりですが、メンバーが置賜一円に跨っている事もあり顔合わせ会などを行う機会がありません。唯一顔を合わせるのには、年一回十一月三日に行われる米沢少年少女バドミントン交流大会の時だけです。今年は第十三回目を迎えますが、最初は南部バド少、広幡スポ少が南部小体育館にて小規模な大会を続けて来ましたが、広幡小学校が新築された記念に広幡小体育館で大会を行った事は、南部小体育館しか知らなかった当時の子供達には、とても嬉しい思い出になっているようです。

数年前からは、長井、白鷹の少年団も参加してくれるようになり、その後エンゼルバド少年団の結成もあり、参加人数が一挙に増加しました。子供達に色々な試合会場を経験させたい趣旨から白鷹(東根小)バド少に会場をお願いしたり、去年はエンゼルバド少(東部小)担当で楽しい中にも厳しいトーナメントを催して来ましたが、参加人数が年々多くなり延人数が一〇〇人を超える事も珍しくなくなり、小体育館での開催は危ぶまれるようになっております。

今年は長井市で大会予定されております。各バド少から多くの子供達の参加をお待ちしております。と共に、この大会の優勝者の中から、県大会、東北大会で大活躍される選手が続出する事を楽しみに……。



第12回 BSL米沢愛好者大会

1998年

期日 平成5月17日～7月12日

会場 米沢市営体育館

	1 位	2 位	3 位	3 位
MAD	神保 一寿 (東部) 渡部 智仁 (東部)	遠藤 富博 (東部) 梅津 孝広 (東部)	白幡 広司 (ヤングス) 皆川 芳久 (東部)	
MBD	漆山 裕 (九星会) 高橋 薫 (松川)	平幡 雅一 (東部) 遠藤 浩司 (市役所)	安部 弘 (南部) 鈴木 博美 (南部)	
MCD	古内 廣寛 (万世) 佐藤 修 (万世)	山岸 哲哉 (市役所) 相田 広之 (市役所)	近藤 健二 (麻屋) 尾形 健明 (山大)	板垣 博 (九星会) 横山 友男 (九星会)
MDD	富田 憲好 (松川) 斎藤 信広 (松川)	青木政太郎 (南原) 下垣 幹雄 (南原)	山崎孝次郎 (松川) 後藤 徹 (松川)	掘米 義弘 (松川) 高橋 幹夫 (松川)
LAD	我妻 栄子 (アイリス) 鈴木 育子 (ニノミヤ)	鏡 由美子 (アイリス) 高野 朋 (アイリス)	山口 朝子 (アイリス) 手塚さよ子 (アイリス)	
LBD	川崎 清子 (アイリス) 佐藤 典子 (アイリス)	青木美保子 (東部) 長沢ひとみ (東部)	涌井 節子 (ハッスル) 金田恵里子 (鶴羽根)	磯部 幾子 (アイリス) 清水 愛子 (アイリス)
LCD	沼 広美 (松川) 小幡 愛子 (松川)	渡部千代子 (ハッスル) 西須 和子 (ハッスル)	川合祐美子 (市役所) 鈴木 里佳 (市役所)	
LDD	高橋 直子 (米養) 小池 順子 (米養)	池田真由美 (松川) 遠藤 智子 (松川)	海藤 玲子 (万世) 竹田みゆき (万世)	

	1 位	2 位	3 位	3 位
MAS	渡部 智仁 (東部)	中島 聡明 (九星会)	神保 一寿 (東部)	
MBS	山川 良樹 (シリコン)	田村 隆夫 (日立)	安藤 孝 (明電)	
MCS	相田 広之 (市役所)	佐藤 彰貢 (鶴羽根)	遠藤 富雄 (ズボラー)	
MDS	我妻 洋来 (ズボラー)	植野 政弘 (NEC)	西塔 浩一 (南原)	加藤 正憲 (舟渡郵便局)

平成十年度 米沢バドミントン協会総会報告

事務局長 皆川 芳久

去る、平成十年三月二十二日(日)に、米沢バドミントン協会総会が、ホテルサンルートにおいて開催されました。その総会において決議された事項の中で、特に協会会員の皆様に御知らせ致したい事柄を御報告したいと思えます。

例年の総会次第に乗りまして、協議議題として、平成九年事業報告、決算報告、会計監査報告の順序で進み、今年度の役員改正で理事長の鹿野昭男氏が新副会長に、副事務局長の種部寛彰氏が新理事長に、落合幹子さんが新副事務局長兼会計担当に、須藤澄子さんが新家庭婦人委員長に承認任命され、今年度スタート以来すでに、御活躍を頂いております。又、今回の総会で一番注目を頂いた議題として、「米沢バドミントン協会創立五十周年について」という事で事務局より提案させて頂きました。

平成十一年に米沢バドミントン協会が創立され半世紀、丁度五十周年という記念すべき年を迎える事になり、この時期に、米沢バドミントン協会の現役員を引き受ける一員として、私達の後輩に今までの米沢バドミントン協会の足跡を残していければと思ひ、五十周年記念誌の制作発刊と記念祝賀会の催しを、提案させて頂きました。

総会の席で事務局提案の「米沢バド

ミントン協会五十周年記念事業」を行うという事に可決して頂き、さっそく実行委員会を構成して、準備に取り掛かっております。実行委員会のメンバーとして、種部寛彰理事長を実行委員長に、その他、理事で組織しまして、平成十一年の米沢バドミントン協会創立五十周年に向け、活動を展開している中、米沢バドミントン協会会員の歴史を未来に残そうと一生懸命、過去を思い出しながら、旧役員の方にも御協力を得ております。

尚、山形県バドミントン協会も、平成十年をもつて創立五十周年を迎えます。それに際して、今年は県シニア大会を兼ねて、年令別バドミントン大会や、祝賀会を催す様になっておりますので、米沢からも、県シニア大会への多数の参加よろしくお願い致したいと思います。

以上、平成十年米沢バドミントン協会総会において承認された事項の中で、特に会員の皆様にお知らせしたい数項目を記して報告と致します。



ハッスルクラブ

昭和四十六年十月、市主催、親子（幼児）スポーツ教室が開かれ、数ヶ月後終了となり別れを惜しみ、これからは、スポーツで良い汗を流しストレスを解消し、家事や育児にハッスルしましょうと「ハッスルクラブ」が命名され結成しました。トランポリン・ソフトラール・バレー・スキー・水泳・インディアカ県大会、初出場優勝等いろんな事をしました。六十名のメンバーも御主人の転勤や育児から手が離れお勤めに出られたりで少人数で楽しめるバドミントンが主となっていました。昭和五十七年バドミントン協会へ入会、講習会にも参加しましたが、経験者も指導者もおらず、長い間

白鷹バドミントンスポーツ少年団

今、我がスクールの団員は、男子6名を含み計50名を数え、人数だけは県内最大の団である。

スポーツを始めた、わずか十年前を思い出すと隔世の感さえ覚える。

平成元年、サッカースポーツを、女子という事で退団した私の子供がバドスポーツに入ったのをきっかけに、当時の指導者の白岩さんに呼ばれバドを始めたいの私が団に教えるにいくことになった。

しかし、人数はたったの数人。前年度から続けている子供は皆無であった。

一週間後の地区大会のためルールを教えただけで大会に臨んだ。その地区

の自己流が身体の隅々まで浸透し今だ健在といったところでしょうか。最初からのメンバーも少なくなりましたが、二十六年もの長い間続いていきます。バドミントンは未熟ですが、すばらしい仲間です。

メンバー

募集中です。火曜の午前10時～12時迄、市営体育館へおいで下さい。

代表

西須和子



大会では、試合というにはほど遠く、長井の指導者に教えてもらいながら試合を進めるような悲惨な状況であった。

いま、団員数は、飛躍的に増えたが、あのとき悩んだように「バドミントンは、子供たちにプラスになっているか」「楽しんでるか」「スポーツを好きになつてくれたか」そんな初心に返りバドスクールの活動を進めたい。

(代表 小形欽也)



山形県バドミントン協会 創立五十周年記念祝賀会開催

県協会創立五十周年記念祝賀会が、来たる九月十九日(土)に山形市オーヌマホテルで開催されます。

県協会及び各地区協会の協力のもと、二百名近い関係者が出席の予定です。当地区協会からの記念表彰には、現会長近藤健二氏と副会長の鹿野昭男氏が受けられることが決定しています。

また、表彰の他には、協会の足跡を編集、記念大会として、県シニア大会にクラスを加えて、年令別大会として祝賀会の翌日の二十日に、県運動総合公園体育館で開催されます。要項はすでに配られていますので多数参加して下さい。

尚、来年十一月には、米沢協会の五十周年記念祝賀会をナイターリーグの閉会式に合わせて開催されます。各地区及びクラブ代表者の方には原稿の依頼等様々な面で御協力をお願いすることになります、皆さんの力で是非成功させて下さい。

お願い

各地区及び各クラブ代表者各委員会委員長の方に五十周年の原稿を来年の六月を目途に提出して下さい。案内しましたが、写真等今から準備していただき総会では中間報告をお願いしますので宜しく御協力下さい。

主な大会・会議予定 (9月以降米沢地区で行われる大会及び会議)

日 程	大会及び会議名	会 場
9/6～10/18	第18回米沢ナイターリーグ	米沢市体育館
9月	米沢市中学新人大会	
9/19・20	秋季地区高校総体	米沢工業高校
10/18	地区一年生大会	米沢東高校
10月	前期 理事会	
11/3	第13回市少年少女交流大会	長井
11/15	第8回地区高校団体選手権	米沢工業高校
12/6	第30回地区社会人大会	米沢工業高校
1/10・15	第28回地区選手権	米工・米女
1/24	愛好者ダブルス選手権	米沢市体育館
々、	第14回レディース	々

編集後記

今年度初の広報、第9号がようやく出来上がりました。

今回より、シリーズでジュニア育成についての話題を提供していきたいと考えています。このことについての、ご意見や感想などを、皆様からお聞かせいただければと思います。

年2回の発行ですが、バドミントンに関する情報をたくさんお知らせしていきたいと思っております。お読みになつての、ご意見・要望等ございましたら、広報委員にどんなお知らせ下さい。

今年一年、メンバー一同力を合わせて頑張つていきますので、ご協力よろしくお願い致します。

広報委員一同

